

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業に係る実施状況及び効果検証

No.	補助 単独	繰 越	国に確認を受けた 実施計画における 事業名	事業の概要（実施計画記載内容） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容[予算額]	事業始期	事業終期	総事業費（単位：円）		担当課	事業実施による感染拡大防止等の効果
							臨時交付金 充当額			
1	単		公共的空間安全・安心確保事業① (補正予算分)	① 感染まん延防止のため、公共施設や避難所、医療機関等で利用する感染防止に資する衛生用品等の購入及び施設改修、公共施設等（海水浴場など）の閉鎖に伴う対策費用 ② <input type="checkbox"/> 衛生用品購入費 [20,878千円] サージ カルマスク サーモグ ラフィー 非接触体温計 消毒液 次亜塩素水生成器 <input type="checkbox"/> 避難所対策経費 [29,988千円] ダンボール衝立 簡易トイレ・大型扇風機等 エアベッド・マット 備蓄倉庫 <input type="checkbox"/> 公共施設対策費 [9,891千円] 海水浴場注意喚起費 警備費 臨時職員 注意看板等 博物館等感染防止費 サイン標識等	R2.6	R3.3	18,536,176	18,092,438	健康課	公共施設の環境整備を行うとともに、関係機関（医療・介護施設等）に対する衛生用品の提供を行うことによる感染拡大防止対策が図られた。
							8,360,240	8,160,104	観光みなと課	海水浴場の閉鎖に伴う、事前周知及び夏季期間での注意喚起を実施したことによる感染防止対策が図られた。
							27,533,442	26,817,747	社会安全課	避難所の開設に伴う物品を備えたことによる感染防止対策が図られた。
							620,479	605,625	博物館	・入館者に対する注意,お願い等の掲示は,デジタルサイネーションやサインスタンドを用い,手製の紙掲示を徒に多数貼布することを極力避け,一括して分かりやすい案内業務が展開できた。 ・受付カウンター前に床面にラベルを貼布し,入館者同士の距離(約2m)が視覚的,感覚的に分かるよう配慮した。また受付カウンター上にはアクリルパーテーションを全面設置し,観覧者同士,及び受付時(受付従事者と入館者の接触防止)の感染防止対策とした。 ・長机(3人掛・16脚 48人)を廃止し,一人用機の導入(1人1脚 24人)したことにより,講座教室開催時のソーシャルディスタンス確保が徹底できた。
185,517	181,076	生涯学習課	新型コロナウイルス対策の情報提供やソーシャルディスタンスの保持を促すなど、感染防止対策が図られた。							
2	単		公共的空間安全・安心確保事業 (予備費分)	① 感染まん延防止のため、公共施設や避難所、医療機関等で利用する感染防止に資する衛生用品等の購入及び公共施設の利用制限に伴う対策費用 ② <input type="checkbox"/> 衛生用品購入費 [500千円] サージ カルマスク 非接触体温計 消毒液 <input type="checkbox"/> 海水浴場閉鎖対策（沖ノ島公園） [540千円] 防犯カメラ設置費 注意看板作製費 <input type="checkbox"/> 学校開放事業対策 [202千円] 消毒薬品保管庫	R2.4	R3.3	614,701	599,986	健康課	公共施設の環境整備を行うとともに、関係機関（医療・介護施設等）に対する衛生用品の提供を行うことによる感染拡大防止対策が図られた。
							513,876	501,574	都市計画課	観光シーズンに人の観光客が集中する沖ノ島エリアを閉鎖することで、感染拡大防止を図った。
							119,020	116,171	スポーツ課	コロナ禍において、学校では感染予防対策を徹底しており、小中学校体育施設開放については、令和2年2月29日から利用停止としていた。利用再開にあたり、学校と同等の感染予防対策を実施の徹底と、学校の児童・生徒の安全を確保する必要があり、本資材の購入によりこれらの問題を解決することができた。

No.	補助 単独	繰 越	国に確認を受けた 実施計画における 事業名	事業の概要（実施計画記載内容） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容[予算額]	事業始期	事業終期	総事業費（単位：円）		担当課	事業実施による感染拡大防止等の効果
							臨時交付金 充当額			
3	単		医療・介護・障害 サービス従事者応援 事業	① 当該地域の中核病院となる「安房地域医療センター」の非正規職員の給与に対する特別助成や、感染の疑い（濃厚接触者等）がある要介護者・障害者に生活援助サービスを提供する事業者に対して特別給付を行い、医療・介護・障害福祉の安定確保を図る。 ② <input type="checkbox"/> 医療特別助成 [6,072千円] <input type="checkbox"/> 介護・障害特別給付 [3,000千円]	R2.6	R3.3	0	0	高齢者福祉課	対象者が出なかったため実績は無かったが、濃厚接触者等に対応する方やサービス従事者の安心につながるとともに、介護サービスの安定した提供に寄与した。
							0	0	社会福祉課	対象者が出なかったため実績は無かったが、濃厚接触者等に対応する方やサービス従事者の安心につながるとともに、障害福祉サービスの安定した提供に寄与した。
							1,968,479	1,921,356	健康課	総合検診実施予定期間の人件費を補填することにより、総合検診事業体制を維持した。
4	単		きめ細かい医療提供 体制構築事業 ①	① 3密防止のため市総合検診を中止し、代替手段として各検診業務を個別医療機関で実施するにあたり、診察に要する個別医療機関への委託費を増額し、利用者負担額を総合検診時と同程度に抑え、受診率を維持し市民の健康を守る。 ② <input type="checkbox"/> 生活習慣病 利用者負担差額 [5,223千円] <input type="checkbox"/> 子宮頸がん 利用者負担差額 [808千円] <input type="checkbox"/> 各種通知発送変更費 [227千円]	R2.6	R3.3	3,108,860	3,034,437	健康課	利用者負担額を集団検診と同程度に抑えたが、コロナの影響による受診控えもあり、特定健康診査の受診率は、前年度の半分程度に減少、子宮頸がん検診の受診率は、現状維持。
5	単		情報発信強化事業	① 市民に対する感染症予防・注意喚起・公共施設稼働状況などの様々な情報伝達機能を強化し、迅速かつ的確な情報発信を行い、市民生活の安定を図る。 ② <input type="checkbox"/> 行政情報配信システム構築費 [40,850千円] <input type="checkbox"/> 市HP改修費（スマホ出力・イベント情報改修）[ 6,670千円] <input type="checkbox"/> 電話交換システム改修費 [38,940千円]	R2.6	R3.3	40,608,700	39,636,568	社会安全課	市民に対し、感染症に係る周知や注意喚起などの情報を速やかに発信することが可能となり実施でき、感染防止対策が図られた。
							6,735,300	6,574,064	情報課	・市民が自宅等にいながら最新の情報を取得しやすい環境を整えるため、市HPを改修し、閲覧の約6割を占めるスマートフォン向け表示の最適化を図った。 ・併せてイベントの開催・延期・中止等の最新情報をお知らせするため、イベントカレンダーについても改修を行い、表示方法の改善を図った。  【市HP閲覧総数】R1年度：328万回 R2：454万回 R3：423万回 【スマートフォンによる閲覧比率】 R1年度：56.5% R2：62.0% R3：66.0%
							27,241,060	26,588,936	管財契約課	市民に対する感染症予防・注意喚起・公共施設稼働状況などの様々な情報伝達機能を強化し、迅速かつ的確な情報発信が行われた。

No.	補助 単独	繰 越	国に確認を受けた 実施計画における 事業名	事業の概要（実施計画記載内容） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容[予算額]	事業始期	事業終期	総事業費（単位：円）		担当課	事業実施による感染拡大防止等の効果
							臨時交付金 充当額			
6	単		学校の臨時休業に伴う学習等への支援事業 ① (補正予算分)	① 学校の臨時休業及び外出自粛に伴い、授業の遅れを取り戻すための夏季期間における授業実施や授業環境の充実、家庭学習支援、学校施設内の感染症予防などの対策費 ② <input type="checkbox"/> ALT委託（夏季） [1,403千円] <input type="checkbox"/> 学習支援員（夏季） [2,738千円] <input type="checkbox"/> 学習支援員（追加） [7,200千円] <input type="checkbox"/> 事務補助員（夏季） [2,646千円] <input type="checkbox"/> 給食配膳員（夏季） [245千円] <input type="checkbox"/> 教材追加購入（ドリル等） [6,000千円] <input type="checkbox"/> 博物館講座・教室映像発信費 [527千円] <input type="checkbox"/> スクールバス運行費（密対策運行台数増） [660千円] <input type="checkbox"/> 学校衛生用品購入費 [3,000千円] <input type="checkbox"/> 修学旅行キャンセル費負担金 [1,152千円]	R2.6	R3.3	22,694,745	22,151,456	教育総務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏季休業日・冬季休業日等の短縮による勤務日数の増加に対応できた。また、特別な支援が必要となる児童生徒への対応ができた。</li> <li>・共有使用していたものを各々使用できるよう買い揃えたり、分散授業のために必要な備品を買い揃えることができ、授業に役立てることができた。</li> <li>・学校施設内の感染症予防などの対策に役立てた。</li> <li>・感染症予防のため、貸切バスを借上げて3密を防ぐことができた。</li> <li>・中止等になった修学旅行について、保護者に代わり市が負担することで、保護者の経済的負担を無くすことができた。</li> </ul>
							513,488	501,196	博物館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・博物館配信コンテンツと動画再生数 R3.3.31現在</li> <li>・新地区展「館野」 11月26日公開 158回</li> <li>・企画展「武士たちの明治」 3月3日公開 前編208回・後編272回</li> </ul>
7	単		学校の臨時休業に伴う学習等への支援事業 (予備費分)	① 学校の臨時休業及び外出自粛に伴う、連絡手段の確保及び家庭学習支援対策費 ② <input type="checkbox"/> 携帯電話借上費 [164千円] (学校から保護者・児童生徒に対する連絡手段確保用) <input type="checkbox"/> 学習支援ソフト更新費用 [140千円] (学校⇄児童生徒間の連絡機能追加費)	R2.4	R3.3	217,058	211,862	教育総務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・臨時休業時の連絡手段として携帯電話を活用することができた。</li> <li>・学習支援ソフト更新により、学校と児童生徒の双方向の連絡機能を追加することができた。</li> </ul>
8	単		学校の臨時休業に伴う学習等への支援事業 (当初予算分)	① 感染症リスクから実施困難となった、青少年健全育成を目的とした「あわ夢まつり」について、再開に向けたメッセージ動画等を配信する事業を支援する。 ② 映像撮影に要する会場借上費 [195千円]	R2.4	R2.8	170,140	166,067	生涯学習課	例年、南総文化ホールでの開催を行っていたが、無観客動画配信による感染拡大防止が図られた。
9	単		図書館パワーアップ事業	① 来館しなくても電子書籍が読める、電子図書館サービスを新たに導入し、読書環境の充実に向けた取組みを実施する。 ② <input type="checkbox"/> 電子書籍購入費 [2,500千円]	R2.6	R3.3	2,499,758	2,439,916	図書館	電子図書館サービスの事業実施に伴い、図書館に来館しなくても電子書籍がいつでもどこでも読めることにより、来館が困難な利用者に対する利便性の向上等、読書環境の充実が図られた。
10	単		インドア花いっぱい 応援事業	① 自粛要請により花き需要が縮減するなか、花きを飾ることによるストレス緩和、花を育てる喜び楽しみを感じることで「花のまちづくり」の推進を図る。 ② <input type="checkbox"/> 花苗購入 [763千円] (公共施設、個人・団体向け配布) <input type="checkbox"/> ガーデニングコンテスト費 [90千円] <input type="checkbox"/> 消耗品等 [147千円] (肥料代・用具費等)	R2.6	R3.3	999,873	975,937	都市計画課	花き需要の縮減により経済的打撃を受けた花き販売業者の売り上げを支援するとともに、公共施設や家庭に花を飾ることで市民のストレス緩和を図った。

No.	補助 単独	繰 越	国に確認を受けた 実施計画における 事業名	事業の概要（実施計画記載内容） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容[予算額]	事業始期	事業終期	総事業費（単位：円）		担当課	事業実施による感染拡大防止等の効果
							臨時交付金 充当額	臨時交付金 充当額		
11	単		キャッシュレス決済 ポイント還元事業	① 域内消費や観光需要を喚起するため、市内の商業施設や宿泊等の観光施設でキャッシュレス決済した場合に、決済金額の20%をポイント還元するとともに、あわせて商店会連合会が実施する商店会のスタンプラリー事業を支援する。 ② <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> ポイント還元原資 [56,000千円] 観光施設上限額 1回当り 宿泊1万円 その他5千円 商業施設上限額 1人当り 5千円</li> <li><input type="checkbox"/> ポイント還元事務費 [4,000千円]</li> <li><input type="checkbox"/> スタンプラリー事務費 [1,000千円]</li> </ul>	R2.6	R3.3	11,374,082	11,101,798	観光みなど課	宿泊・体験レジャー・二次交通事業の決済を対象とした【第2弾】の実績として約5,800万円のPayPay決済があり、観光入込客数及び観光消費額の増加並びにキャッシュレス決済の普及が図られた。
							39,782,213	38,829,867	雇用商工課	・【第1弾】の実績として約1億4000万円、【第3弾】の実績として1億8000万円のPayPay決済があり、地域経済の活性化が図られた。 ・新型コロナウイルスの影響により、低下した購買意欲が刺激され、商店街の活性化に繋がった。応募総数1,368枚
12	単	●	「さかなクン」地域 経済回復シティブロ ーション事業	① 館山市民で館山おさかな大使（さかなクン）による「海のまち館山」のシティブローション活動を新たに行い、来訪者を増やし地域経済の活性化を目指す。 ② <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> シンポジウム開催経費 [ 3,000千円] (さかなクン出演料・会場借上費等)</li> </ul>	R2.6	R3.11	0	0	観光みなど課	感染拡大のため、実施できなかった
13	単		証明書等コンビニ交 付事業	① 庁舎での感染症対策及びマイナンバーカードの普及促進を推進するため、各種証明書のコンビニ交付を導入する。 ② <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> システム導入委託費 [3,520千円]</li> <li><input type="checkbox"/> 運営負担金 [185千円] 外</li> </ul>	R2.6	R3.3	3,720,690	3,631,620	市民課	庁舎窓口の混雑緩和が図られ、感染防止対策が図られた。

No.	補助 単独	繰 越	国に確認を受けた 実施計画における 事業名	事業の概要（実施計画記載内容） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容[予算額]	事業始期	事業終期	総事業費（単位：円）		担当課	事業実施による感染拡大防止等の効果
							臨時交付金 充当額			
14	単		公共的空間安全・安心確保事業② (補正予算分)	① 感染まん延防止のため、公共施設の改修（衛生・換気対策）や感染防止用の備品購入を行う。 ② <input type="checkbox"/> 衛生対策 [23,957千円] ・ 手洗非接触化増改修 ・ WC洋式化・フロア改修 <input type="checkbox"/> 換気対策 [7,666千円] ・ 網戸設置（8施設/図書館・保育所） ・ エアコン、カーテン設置（3施設/保育所） ・ エアコン清掃（11施設/保育所） <input type="checkbox"/> 備品購入 [4,586千円] ・ 図書消毒器（1施設/図書館） ・ 飛沫防止衝立・テーブル・イス等（11施設/保育所）	R2.6	R3.3	2,481,600	2,422,193	管財契約課	自動水栓化により蛇口の接触及び手洗水栓を増やすことによりトイレ内での密接防止となった。
							6,600,000	6,442,003	中央公民館	コミュニティセンター（外13施設）トイレの男子小便器と手洗器改修を行ったことによる施設の感染防止対策が図られた。
							389,400	380,078	博物館	・接触による感染の防止効果 館内展示のうち、タッチパネルや模型パズル等、手にふれる設備を使用禁止とした対応策と併せて、入館者が極力、物に接触しない環境づくりを構築した。
							2,221,560	2,168,378	図書館	図書館内の換気を良くし、貸出用資料の消毒や接触機会の軽減を行ったことによる感染防止対策が図られた。
							2,772,000	2,705,641	スポーツ課	市民運動場の公衆トイレに関し、全ての水栓を非接触型に変更し器具等を介した感染リスクの軽減を図ることができた。 また、大便器について、洗浄時のエアロゾル対策の為、蓋付き洋式便器への変更により、ウイルスの拡散及び感染リスクの軽減を図ることができた。
							20,052,426	19,572,391	こども課	園職員の意識の高さと感染防止対策の効果により、令和3年3月26日現在、当市の保育園、こども園、幼稚園の施設内において新型コロナウイルス感染者が発生していない。
15	補		学校保健特別対策事業費補助金	(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業) ① 感染まん延防止のため、学校施設のWC清掃を専門業者へ委託する。 ② <input type="checkbox"/> 清掃委託費 小学校10校 中学校4校 委託期間 R2.10月～R3.3月 [32,765千円]	R2.6	R3.3	29,976,100	13,171,084	教育総務課	業務委託をすることにより、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、増加した教職員の負担を軽減することができた。
16	単		公共的空間安全・安心確保事業② (当初予算分)	① 感染まん延防止のため、私立保育所における感染防止対策に要する費用に対する補助 ② <input type="checkbox"/> 私立保育園 4園 補助率100% [1,300千円] (補助対象) ・ 三密対策備品購入費（テーブル・パーテーション等） ・ 衛生対策備品購入費（非接触体温計・汚物箱増設等）	R2.4	R3.3	1,299,780	1,268,665	こども課	園職員の意識の高さと感染防止対策の効果により、令和3年3月26日現在、市内の私立保育園の施設内において新型コロナウイルス感染者が発生していない。

No.	補助 単独	繰 越	国に確認を受けた 実施計画における 事業名	事業の概要（実施計画記載内容） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容[予算額]	事業始期	事業終期	総事業費（単位：円）		担当課	事業実施による感染拡大防止等の効果
							臨時交付金 充当額			
17	単		きめ細かい医療提供 体制構築事業 ②	① 高齢者のインフルエンザ感染予防及び医療機関の負担軽減を図るため、高齢者イン フルエンザ予防接種費用の公費負担を増額する。 ② □ 予防接種委託費 [12,888千円] 公費負担額 (@1,500円 → @2,500円)	R2.9	R3.3	12,743,000	12,437,945	健康課	コロナの重症化リスクが高い高齢者の感染予防対策（予防接種率の向上）が図られ た。
18	単		学校の臨時休業に伴 う学習等への支援事 業 ② (補正予算分)	① 学校の臨時休業に伴い授業の遅れを取り戻すため実施する夏季期間における授業の 追加給食提供費、世界的な感染拡大により（新）学校給食センター供用開始に遅れ （R2.9月開業→R3.1月開業）が生じたことによる（旧）学校給食センター運営の追加 費用、開業遅れに伴う保護者の経済的負担（弁当持参期間の長期化）の軽減を図るた め新センター開業後1か月分の給食費の公費負担を実施する。 ② □ 学校給食調理・搬送費（R2.7月下旬～12月分）[29,644千円] □ 旧学校給食センター運営費（R2.7月下旬～12月分） [1,470千円] ※ 光熱水費・清掃委託費・警備委託費等 □ 給食費無償化費（R3.1月分/食材購入費充当）[16,204千円]	R2.6	R3.3	45,896,822	44,798,098	学校給食センタ	・（新）学校給食センター供用開始が遅れた期間（R2.9月開業→R3.1月開業）に おいて、簡易給食の提供を継続したことにより子育て世帯への負担軽減が図られた ・令和3年1月分給食費の減免（無償化）を実施したことにより、子育て世帯への 家計支援が図られた
19	単		公共交通事業者支援 事業	① 外出自粛の影響により、経営環境が悪化している公共交通事業者を支援するため、 高齢者の運転免許自主返納者（75歳以上）に対し、路線バス回数券又はタクシー券を 交付し、公共交通の利用を促進することで、事業者の経営支援に繋げる。 ② □ チケット購入費 [5,700千円] 事務費（郵便料・事務用品購入費 他）[614千円]	R2.6	R3.3	4,463,654	4,356,799	社会安全課	経営環境が悪化している公共交通事業者の経営支援が図られた。
20	単		医療・介護・障害事 業者応援事業	① 感染リスクがあるなか、事業継続が求められている医療・介護・障害分野の事業者 に対する事業継続応援給付 ② □ 医療機関 基礎100千円 加算150～400千円 [9,950千円] □ 介護事業所 基礎100千円 加算100～500千円 [40,200千円] □ 障害事業所 基礎100千円 加算100～300千円 [17,000千円] ※ 加算給付は、入所人員など事業所規模に応じ算定	R2.6	R3.3	16,200,000	15,812,188	社会福祉課	早期に応援給付金を支給することで、感染防止対策等の徹底に繋がり、市内の事業 所におけるクラスターの発生等を抑制できた。また、障害福祉サービスを継続して 提供することにつながるなど、コロナ禍においても安定した日常生活の維持に寄与 した。
							31,500,000	30,745,922	高齢者福祉課	本事業の実施により、介護事業者の感染防止対策の徹底及び安定運営が図られ、市 民へ介護サービスを安定供給できた。
							9,250,000	9,028,564	健康課	コロナ禍においての事業継続及び事業運営を支援することにより、感染リスクを抱 えるなかで、継続した医療提供の安定化が図られた。
21	単		農漁業者応援事業	① 地域の農漁業者が新たな生活様式に対応しつつ事業継続できるよう給付金（一律 100千円）を支給する。 ② □ 農業者給付金 [49,500千円] @100千円×495人 □ 漁業者給付金 [9,000千円] @100千円×90人 □ 事務費（会計年度任用職員人件費）[1,470千円]	R2.6	R3.3	26,322,667	25,692,529	農水産課	給付金を活用し、地域の農漁業者が新たな生活様式に対応した事業継続の実施が図 られた。  ※農業者事業継続応援給付金給付実績 240人 ※漁業者事業継続応援給付金給付実績 14人

No.	補助 単独	繰 越	国に確認を受けた 実施計画における 事業名	事業の概要（実施計画記載内容） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容[予算額]	事業始期	事業終期	総事業費（単位：円）		担当課	事業実施による感染拡大防止等の効果
							臨時交付金 充当額			
22	単		子育て世帯応援事業	① 学校休業期間の長期化などにより家計負担が増加した子育て世帯や、通常時に比べ感染予防のための生活負担や経済負担が増えている妊産婦に対し、商品券及び給付金を支給する。 ② <input type="checkbox"/> 子育て世帯 市内共通商品券業務委託費 [57,512千円] (商品券@10千円×5,600人=56,000千円) (封入封緘作業費・システム費 1,512千円) <input type="checkbox"/> 妊産婦給付金 [20,000千円] @50千円×400人 <input type="checkbox"/> 事務費（郵便料、印刷費等） [4,182千円]	R2.6	R3.3	50,607,694	49,396,196	社会福祉課	新型コロナウイルスの影響による学校休業等の影響により、家庭負担が増した子育て世帯の生活を支援するとともに、地域における消費を喚起し、地域経済の活性化につながった。  ※商品券最終確定数：4,872人分
							17,900,000	17,471,492	健康課	妊産婦への経済的支援を行うことにより、減少傾向にある母子健康手帳交付交付数が微増した。  ※給付者数：358人
23	単		観光・運輸業等支援事業	① 経営環境が悪化している交通事業者、観光事業者、農林水産物生産者が取組む新たな事業に対して支援を行い、地域経済活動の回復を図る。 ② <input type="checkbox"/> 公共交通事業者支援事業補助金（補助率100%） [4,000千円] <input type="checkbox"/> 観光事業者支援事業補助金（補助率100%） [4,000千円] (観光協会支援補助/プロモーション活動費 2,000千円) (着地型バスツアー造成補助金 2,000千円) <input type="checkbox"/> 農林水産物販路拡大支援事業補助金 [3,000千円]	R2.6	R3.3	3,409,000	3,327,392	企画課	公共交通利用時の利用者・乗務員双方におけるコロナ感染防止対策の徹底強化や経営状況が悪化している中での新たな利用者獲得、アフターコロナに向けた公共交通利用促進につながる取組を実施することができた。
							2,590,500	2,528,486	観光みなど課	旅行会社WEBサイトによる館山の観光情報の発信及びWEB上での割引クーポン配布により、観光需要の喚起を図ることができた。 また、着地型バスツアー造成事業については、新型コロナウイルス感染症の拡大による緊急事態宣言の発令により事業を予定していた2社が催行できなくなったが、11月に催行した 事業者は全ての日程でツアーが催行され、256名の方にツアーに参加いただいた。
							2,616,355	2,553,722	農水産課	新型コロナウイルス感染症の影響により農水産物の価格低下が見受けられるなか、インターネット販売による新たな販路拡大に向けた取組みに対する支援を行い、農漁業者の所得向上を図った。
24	単		スポーツイベント支援事業	① 外出自粛等による市民の運動機会減少が続くなか、「スポーツ健康都市宣言」を行い、市民の健康体力づくりを啓発する。 ② <input type="checkbox"/> スポーツ健康都市宣言記念イベント委託費 [500千円] (式典運営費・記念イベント事業の開催費)	R2.9	R3.3	499,400	487,445	スポーツ課	コロナ禍による外出自粛等で、肥満やストレスなどの健康の二次的被害も懸念されるなか、コロナに負けないよう運動習慣を身につけてもらうため、「スポーツ健康都市宣言」を行うことで啓発を図った。 また、宣言に伴う記念イベント等の開催により、市民の運動に対する意識改革や健康増進がより一層図られ、併せて、本イベントの広報及びイベント時の動画をYouTubeで公開することで健康増進への啓発ができた。 ① 記念イベント参加者 89人 ② 月間のスポーツイベント参加者 179人

No.	補助 単独	繰 越	国に確認を受けた 実施計画における 事業名	事業の概要（実施計画記載内容） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容[予算額]	事業始期	事業終期	総事業費（単位：円）		担当課	事業実施による感染拡大防止等の効果
							臨時交付金 充当額			
25	単		イベント・エンターテイメント支援事業	① 感染症リスクから集客困難となった文化系イベントについて、代替措置となるオンライン公演費やイベント動画作成費を支援し、文化活動の継続を図る。 ② <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 語り部「さくら貝」補助金（オンライン公演費）[100千円] 郷土民話等の伝承公演をオンライン化にて実施する費用</li> <li><input type="checkbox"/> 全国大学フラメンコフェスティバル委託費 [300千円] 大会中止の代替として、翌年度以降の集客のためPR動画を 作成し館山市公式YouTubeチャンネルにて配信</li> </ul>	R2.4	R3.3	100,000	97,606	社会安全課	公演をオンライン化したことにより、今まで公演を観覧できなかった遠方の方や障害者の方、また若い世代の方にも視聴していただき、新たな視聴者を獲得することができた。また、館山市外・千葉県外にも視聴者が増加し、館山市の知名度アップにつながった。
							326,929	319,103	生涯学習課	開催中止となった「全国大学フラメンコフェスティバル」（イベント）の紹介動画の作成・配信により、次年度への開催に向けての足掛かりとなった。
26	単		プレミアム商品券事業	① 市内経済の早期回復を図るため、域内消費を喚起するプレミアム商品券事業への支援を行う。 ② <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> プレミアム率20%分の公的支援 [60,000千円] (発行総額 360,000千円)</li> <li><input type="checkbox"/> 事務経費（印刷費・配送費・人件費等）[5,300千円]</li> </ul>	R2.6	R3.3	59,853,000	58,420,179	雇用商工課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレミアム商品券のお得感により、新型コロナウイルス感染症の影響で低下した購買意欲が刺激され、流通した商品券の金額以上の消費が喚起された。</li> <li>・令和元年の台風被害と新型コロナウイルスで経済の大減速が懸念されたが、事業効果もあり、消費の拡大に繋がった。</li> </ul>
27	単		行政機能強化事業 (IT化)	① 感染症の感染拡大時における職員分散勤務や業務継続を可能とするため、庁舎及び公共施設のIT環境整備を実施する。 ② <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 情報通信設備設置費 [65,260千円] (LGWAN系・インターネット系WiFi環境整備費) (本庁舎・コミュニティセンター・菜の花H・渚の駅たてやま外)</li> <li><input type="checkbox"/> 機材・システム費 [20,352千円] (タブレット端末費、無線LANアクセスポイント機材 他)</li> </ul>	R2.6	R3.3	83,959,906	81,949,990	情報課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市庁舎や出先施設に、LGWAN（地方公共団体ネットワーク）及びインターネット接続用のWiFi環境を整備したことに加え、ノート型PC（職員用・インターネット専用）を導入したことにより、コロナ禍における分散勤務や急増したオンライン会議への対応を図った。</li> </ul> <p style="text-align: center;"><b>【オンライン会議の利用件数】</b> R2年度：410回 R3年度：1,070回</p>
28	単		検診等予約システム導入事業	① 総合検診などの健康診断におけるネット予約システムを導入し、3密回避対策（密集防止・滞在時間短縮）を図る。 ② <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> システム導入費（設定費・サービス利用費等） [1,688千円]</li> </ul>	R2.9	R3.3	1,687,950	1,647,542	健康課	検診等を予約制とすることにより、会場の密集・密接を回避し、市民の利便性向上による受診率の向上並びに受付業務の削減による業務の効率化を図られた。

No.	補助 単独	繰 越	国に確認を受けた 実施計画における 事業名	事業の概要（実施計画記載内容） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容[予算額]	事業始期	事業終期	総事業費（単位：円）		担当課	事業実施による感染拡大防止等の効果
							臨時交付金 充当額			
29	単		G I G A スクール整備事業	① 1人1台の学習用PC配備及び高速ネットワーク環境整備など、「G I G A スクール構想」実現に向けた費用のうち地方単独事業  ② <input type="checkbox"/> タブレット機材等整備費 [199,351千円] ※ 全体事業費 290,401千円 うち国庫補助事業費 91,050千円（国補助 91,050千円） うち地方単独事業費 199,351千円 <input type="checkbox"/> 高速ネットワーク整備費 [65,892千円] （校内LAN・電源キャビネット整備費/市内13校） ※ 全体事業費 190,972千円 うち国庫補助事業費 125,080千円（国補助 62,540千円） うち地方単独事業費 65,892千円	R2.6	R3.3	214,430,567	209,297,314	教育総務課	G I G A スクール整備事業である、以下の事業を行うことができた。 ・高速ネットワーク環境の整備 ・タブレット端末購入、大型液晶モニター購入 ・賃貸借タブレット端末の移設、再設定作業費
30	補		子ども・子育て支援 交付金	① 感染まん延防止のため、放課後児童クラブの利用自粛を行った場合、保護者の経済的負担軽減を図るため利用料減免を行う。 ② 放課後児童クラブ委託料 [4,926千円]	R2.4	R3.3	4,042,750	1,315,324	こども課	児童クラブでの感染防止対策の効果や児童の利用自粛の協力により、令和3年3月26日現在、当市の児童クラブの施設内において新型コロナウイルス感染者が発生していない。
31	補		疾病予防対策事業費 等補助金	（新型コロナウイルス感染症の流行下における一定の高齢者等への検査助成事業） ① 感染まん延防止及び重症化防止のため、高齢者や基礎疾患を有する方のPCR検査の一部を助成 ② PCR検査委託料 [6,000千円]	R2.12	R3.3	340,000	165,930	高齢者福祉課	本事業実施により、新型コロナウイルス感染症に対する重症化リスクの高い高齢者や基礎疾患を有する方の不安を取り除くとともに、感染防止対策が図られた。
32	単	●	公共的空間安全・安心 確保事業③ （補正予算分）	① 感染まん延防止のため、小中学校窓ガラスに遮熱フィルムを貼り付け、夏場における冷房効率の増加を図ることで、適切な換気対策を行う。 ② 遮熱フィルム設置工 [21,757千円] 小学校（4校）13,798千円 中学校（2校）7,959千円	R3.3	R4.3	22,339,900	22,339,900	建築施設課	窓ガラスに遮熱フィルムを貼り付け空調効率の増加が図られたことにより、窓を開けて換気をした際の夏場の室内の温度上昇が抑制された。室内が適温で保たれたことで確実な換気を行うことができた。
合計							894,990,857	855,159,900		